

第41回 電気泳動学会総会 日程

総会会長 香川大学保健管理センター 武田 和久

会 期 平成2年11月8日(木), 9日(金)

会 場 香川厚生年金会館

(高松市福岡町 2-2-1 Tel. 0878-21-8500)

第1日 (11月8日, 木)

午前の部

9:00~9:05 開会の辞 (総会会長 武田 和久)
9:05~11:05 一般演題 (1~8)
11:05~12:05 教育講演 1
12:05~13:30 休 憩 (評議員会)

午後の部

13:30~14:30 教育講演 2
14:30~15:30 特別講演
15:30~15:45 記念写真撮影
15:45~16:45 一般演題 (9~12)
16:45~18:02 Poster 説明 (P 1~P 11・Poster 会場)
18:05~ 会員懇親会

第2日 (11月9日, 金)

午前の部

9:00~11:30 一般演題 (13~22)
11:30~12:00 展示会出品説明
12:00~13:00 休 憩 (編集委員会)

午後の部

13:00~13:30 総 会
13:30~15:00 児玉賞授賞式・受賞講演
15:00~16:50 シンポジウム
16:50~17:00 あいさつ (次期大会会長 浅川 英男)
閉会の辞 (会長 竹尾 和典)

お知らせとお願い

参加者の方へ

- ◎ 大会参加費は、1人5,000円です。会場受付でお納め下さい。受付の際に、参加章(名札)をお渡しいたします。所属・氏名を記入して下さい。裏面が領収書となっております。会期中は、会場内では胸の位置に参加章をご提示下さい(受付に安全ピン付き名札ケースの用意があります。必要の方はお申し出下さい)。
- ◎ 学会費(平成2年度会費：6,000円)未納の方は、学会受付でご納付下さい。
- ◎ 第1日目、11月8日(木)18:05より、香川厚生年金会館「讃岐(A)」において会員懇親会を開きます。奮ってご参加下さい。懇親会費(3,000円)は、会場受付で大会参加費と一緒に支払って下さい。参加章にマークを付けさせていただきます。懇親会費領収書は大会参加費領収書とは別にお渡しいたします。

一般演題口演をされる演者の方へ

- ◎ 口演時間は1演題につき10分、討論5分です。時間を厳守して下さい。
- ◎ スライドは35mm判に限ります。1演題につき10枚以内として下さい。プロジェクターは1台用意いたします。
- ◎ スライド受付に口演30分前までにおいで下さい。各自スライドをホルダーに挿入し、試写して順序・方向・表裏などの確認をして下さい。
- ◎ 口演10分前には、講堂の前方に有ります次演者席にお着き下さい。

一般演題 Poster 発表をされる方へ

- ◎ Poster発表をされる方は、11月8日(木)午後4時30分までにPoster会場(玉藻の間)の受付においで下さい。演者にはりポンを用意いたしますので、ご着用下さい。
- ◎ Posterの掲示期間は、原則として、11月8日(木)午前9時30分より11月9日(金)午後3時00分までといたします。
- ◎ Posterは、Poster会場の所定の位置(P No.指定箇所)に掲示して下さい。
- ◎ Posterパネルは縦180cm、横90cmです。上部20cm幅は、演題名(抄録と同じ)と氏名・所属を書く欄といたします。演題番号(P No.)は係りが用意いたします。
- ◎ Poster発表は、口演による説明時間5分、討論2分とし、Poster会場の各自のPosterの前で行っていただきます。

展示会出品説明をされる方へ

- ◎ 口演による説明3分、質疑応答の時間1~2分。司会の指示にしたがって定められた時間内に行ってください。スライドの使用は自由です。

会場案内

会場：香川厚生年金会館

(高松市福岡町2-2-1)

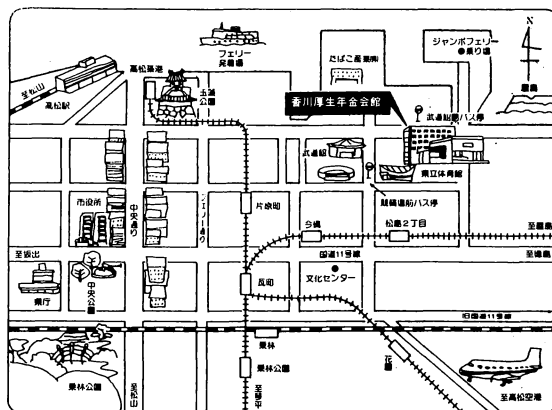
Tel. 0878-21-8500

交通：JR高松駅よりタクシー5分

空港よりタクシー45分

バス(松島線)武道館前下車徒歩0分

バス(宮脇線)競輪場前下車徒歩2分



第 41 回電気泳動学会総会プログラム

第 1 日 [11 月 8 日(木)]

[教育講演 1]	11:05~12:05	司 会	右田 俊介
DNA の分離, 分析法	北大・医・第 1 生化学	西 信三(241)
[教育講演 2]	13:30~14:30	司 会	武田 和久
C 型肝炎の基礎と臨床	岡山大・医・第 1 内科	辻 孝夫(242)
[特別講演]	14:30~15:30	司 会	平井 秀松
無カクラーゼ血液症—電気泳動法による成因の研究—	岡山大・医・公衆衛生	緒方 正名(243)

第 2 日 [11 月 9 日(金)]

[児玉賞授賞式・受賞講演]	13:30~15:00	司 会	竹尾 和典
1. ニトロセルロース膜を用いた蛋白質の疎水性に関する研究—プロットティングからクロマトグラフィーまで—	山口大・医・第 1 生化学	中村 和行(244)
2. 高圧セルロースアセテート膜等電点電気泳動法による血清蛋白質分析の至適泳動条件に関する基礎的研究とその応用	東京医歯大・医・検・生化学	芝 紀代子(245)
[シンポジウム]	15:00~16:50		
レクチンの臨床応用		司 会	遠藤 康夫 谷口 直之
1. γ -グルタミルトランスペプチダーゼ (GGT) アイソザイムのアフィニティ—電気泳動	大阪市大・医・臨床検査医学 兵庫県立成人病センター・ 検 査 部	○吉川智加男・下條 信雄 中 惠一・奥田 清 大川 二朗(246)
2. 慢性肝炎患者血清コリンエステラーゼアイソザイムのレクチン電気泳動による解析	兵庫医大・第 3 内科	○波田 寿一・東野 一彌(247)
3. レクチンによるトランスフェリンの分画とその臨床的意義	札幌医大・第 1 内科	○小玉 俊典・川原田 信 今井 浩三・谷内 昭(248)
4. 抗体-レクチン-酵素免疫法による糖蛋白質の分画と臨床応用	大阪大・医・生化学	○谷口 直之・木下 憲明 西河 淳・西浦 哲雄(249)
5. AFP のレクチン結合性分析による肝癌高危険度群の解析	東大・保健センター 腫 瘍 研	○遠藤 康夫 多賀 弘子・平井 秀松(250)

[一般演題・口演]

第1日 [11月8日(木)] 讃岐の間

午 前 の 部

(9:05~10:05)

座 長 堀尾 武一

- | | | |
|---|--|--|
| 1. 変形アガロースゲル等電点電気泳動法 | 東京医歯大・教養・物理学 | ○島尾 和男 ……………(251) |
| 2. 蛋白分画の波形解析システムにおける分画ピーク位置及びボトム位置のデータの解析 | 富士写真フイルム・産材
多摩大・総研
慶応大・医・中検 | ○平塚 信夫 ……………(252)
小林 信三
大竹 皓子・加野象次郎
入 久己 |
| 3. 腐敗が及ぼす血液成分の電気泳動像の変化 | 神奈川県警・科捜研 | ○石川富美雄 ……………(253) |
| 4. 親和吸収法を組合せた自動電気泳動によるM成分の同定 | 金沢大・がん研・分子免疫
同上・医・中検
国立岡山病院
北大・医・検査部
山口大・医・小児科
富士薬品工業 | ○右田 俊介・丁 莉莉 …(254)
緒方 正史
奥村 次郎
瀬崎 達雄
小林 邦彦
萩原 啓二
北村富久代 |

(10:05~11:05)

座 長 北村 元仕

- | | | |
|--|---|--|
| 5. 小腸性アルカリ性ホスファターゼを主成分とした1症例 | 愛媛大・医・附属病院・
検査部
同上・第1内科
埼玉医大・生化学 | ○越智 正昭・佐伯 修一 …(255)
西宮 達也・徳永 賢治
矢野 宏治・村瀬 光春
武内 望
堀内 孝彦
藤盛 葉子・小山 岩雄
菰田 二一 |
| 6. 筋疾患に認められたALT異常バンドの検討 | 慶応大・医・中検 | ○堀井 康司・横田 厚彦 …(256)
等々力 徹・塚本 秀子
溝口香代子・渡辺 清明 |
| 7. IgG-λ型M-蛋白のλ鎖のみがLDH結合能を有する1例 | 花園病院・研究検査科
秋田大・医・法医学
自治医大・大宮医療
センター
兵庫医大・中検
花園病院・内科
自治医大・臨床病理学
森 沢 医 院 | ○藤田 清貴 ……………(257)
吉岡 尚文
櫻林郁之介
戸沢 辰雄
寺邑 能実
河合 忠
森澤 英一 |
| 8. 酵素結合性免疫グロブリン複合体(LDHA ₄ /B ₄ -抗ヒトマウスLDH A ₄ /B ₄ モノクローナル抗体)の血流中での半減期について | 東京警察病院・中検1部・
臨床化学
日清製粉・中研
埼玉医大・生化学・RI施設
同上・生化学 | ○三浦 雅一・松崎 廣子 …(258)
坂井 博
長田 篤雄
菰田 二一・坂岸 良克 |

午 後 の 部

(15:45~16:45)

座 長 河合 忠

- | | | |
|--|-----------------------|---------------------------------------|
| 9. Cytosol aminopeptidase 結合性免疫グロブリンの2症例 | 浜松医大・臨床検査医学
同上・検査部 | ○東 祐太郎・前川 真人 …(259)
菅野 剛史
窪 真佐美 |
|--|-----------------------|---------------------------------------|

- | | | |
|------------------------------------|---|---|
| 10. 免疫固定電気泳動法による apoE 分離の試みと臨床的有用性 | 日大板橋病院・臨床検査部
日大・医・臨床病理学
自治医大・大宮医療センター | ○相馬 史・橋本寿美子 …(260)
関口 光夫
久保 信彦・星野 忠
熊坂 一成・河野 均也
櫻林郁之介 |
| 11. トランスフェリンの多様性の検索 | 昭和大・医・第1生化学 | ○牧野 義彰・河西 悦子 …(261) |
| 12. 親和電気泳動法による血漿フィブロネクチンの解析 | 山口大・医・脳神経外科
同上・第1生化学 | ○柏木 史郎・高砂 禎一 …(262)
伊藤 治英
中村 和行・竹尾 和典 |

第2日〔11月9日(金)〕讃岐の間

午 前 の 部

(9:00~9:45)

座 長 赤井 貞彦

- | | | |
|--|--|---|
| 13. 痴呆性疾患における血清 α_1 -アンチキモトリプシンとその microheterogeneity | 関東通信病院・神経内科
同上・2 研
東京医歯大・医・検・生化学 | ○新井 雅信・石田 和之 …(263)
下川 雅丈・沖山 亮一
織茂 智之・冷牟田英三
中山 智子・中津 雅美
芝 紀代子 |
| 14. 一般検査(細胞診)のために提出された腹水中の Proteoglycans (PGs) の測定 | 東京都老人医療センター・病理部
東京都多摩医療センター・病理部 | ○田口 智也・小岩井英三 …(264)
南波 邦治 |
| 15. レクチン親和電気泳動用キットを用いた AFP の分別測定 | 和光純薬工業・大阪研究所
香川大・保健管理センター腫瘍研
東大・医・第1内科 | ○谷一 知子・里村 慎二 …(265)
松浦 脩治
武田 和久
多賀 弘子・平井 秀松
遠藤 康夫 |

(9:45~10:30)

座 長 牧野 義彰

- | | | |
|---------------------------------|---|---|
| 16. イムノプロット法による特定蛋白の検出に関する基礎的研究 | 東京医歯大・医・検・生化学
都老人研・生化学
富士写真フィルム
昭和大・歯・第3補綴 | ○長 裕子・芝 紀代子 …(266)
戸田 年総
井上 淳子・鈴木 武
平塚 信夫
小池 勝・鈴木 潔
芝 燁彦 |
| 17. ラット胎児脳シナプトソーム画分の 50 k 蛋白質 | 昭和大・医・第2生化学 | ○竹田 稔・門福 強樹 …(267)
菊地 和人・佐藤 温
佐藤 永雄 |
| 18. PCR-ダイレクトシーケンシングにおける問題点の検討 | 日 立 ・ 中 研
同上・基礎研
東大・医・法医学
日大・総医研
同上・医・病理学 | ○村川 克二・神原 秀記 …(268)
藤田 雅彦
吉井 富夫・石山 昱夫
江角真理子
志方 俊夫 |

(10:30~11:30)

座 長 荻田 善一

- | | | |
|--|---|---|
| 19. PCR-RFLP 法を用いた IDDM 糖尿病における HLA-DP β 遺伝型に関する研究 | 虎の門病院・臨床化学
緒方医学化学研
東海大・医・移植学2
虎の門病院・内分泌代謝科 | ○塚田 敏彦・中山 年正 …(269)
北村 元任
猪子 英俊
小林 哲郎・加藤 規弘
中西 幸司・村勢 敏郎 |
| 20. 乳酸脱水素酵素 M サブユニット欠損症ヘテロ接合体(保因者)一家系の変異遺伝子解析 | 慶応大・医・中検
浜松医大・臨床検査医学
慈恵医大・臨床検査医学 | ○塚本 秀子・溝口香代子 …(270)
渡辺 清明
前川 真人・菅野 剛史
須藤加代子 |

- | | | |
|---|---|---|
| 21. 乳酸脱水素酵素 A(M) サブユニット欠損の変異遺伝子の解析 | 浜松医大・臨床検査医学
慈恵医大・臨床検査医学 | ○前川 真人・菅野 剛史 …(271)
須藤加代子 |
| 22. ヒト心筋, ヒト骨格筋 CK-MM アイソフォーム組織型 MM の変動と特異性 | エスアールエル
東邦大・理・生理化学
千葉県がんセンター
自治医大・大宮医療
センター
同上・臨床病理学 | ○森田 繁樹・高橋 修 …(272)
川尻 由子・塚田 裕
吉田 光孝
丸山 孝士
櫻林郁之介
河合 忠 |

[POSTER 説明]*

第 1 日 [11 月 8 日(木)] 玉藻の間

(16:45~17:13)

司会 吉田 光孝

- | | | |
|---|--|--|
| P 1. 新規ペルオキシダーゼ免疫染色システムの開発 | コ ニ カ | ○山崎 誠彦・川勝 哲 …(273) |
| P 2. 冷却型アーチ式-アガロースゲル電気泳動法を用いたアイソザイムの分析 (第 2 報 魚類のアイソザイム) | 東邦大・理・生理化学
免疫生化学研
山口県衛生公害研
センター
東邦大・理・生理化学 | ○長 淳子 ……………(274)
広橋 憲
板垣 国昭・数田 行雄
今井 利夫 |
| P 3. 2 次元電気泳動法による唾液アミラーゼの分析 | 山口大・医・第 1 生化学 | ○藤本 正憲・中村 和行 …(275)
竹尾 和典 |
| P 4. 2 次元親和電気泳動法による $\alpha(1 \rightarrow 6)$ dextran 特異マウス単クローン性抗体と Dextran B 512 の相互作用の解析 | 山口大・医・第 1 生化学 | ○三村 雄輔・中村 和行 …(276)
鈴野 亮輔・竹尾 和典 |

(17:13~17:34)

司会 菅野 剛史

- | | | |
|---|-----------------------------------|--|
| P 5. In vitro で作製した ALP 結合性 IgM の糖鎖に基づく結合特性とその血流中での寿命について | 江 東 微 研
東京女子医大・生化学
埼玉医大・生化学 | ○佐藤 松男・杉本 和敏 …(277)
降矢 熒
孤田 二一・坂井 博
篤雄・三浦 雅一
坂岸 良克 |
| P 6. 高 ASO 血症患者血中にみられた LDH アノマー | 兵庫医大・中検 | ○足立 香子・戸沢 辰雄 …(278)
桑原 純子 |
| P 7. Estradiol 投与ラットにみられる生体膜の不安定化について | 東京女子医大・生化学
立川病院・中検 | ○降矢 熒・萬野 純恵 …(279)
伊東 栄子・松田 隆子
佐々木 博 |

(17:34~18:02)

司会 橋本 信也

- | | | |
|---|---|--|
| P 8. 糖尿病で変化する血清蛋白質の性質とインシュリン投与による影響 | 昭和大・医・第 2 生化学 | ○門福 強樹・藤森 基次 …(280)
川添 隆・柳沢富紀子
佐藤 永雄 |
| P 9. 運動依存性特異蛋白質の測定と経時変化 | 鶴見大・歯・体育
昭和大・医・第 2 生化学
同上・第 1 生化学 | ○弘 卓三 ……………(281)
門福 強樹・佐藤 永雄
牧野 義彰 |
| P 10. 2 次元ゲル電気泳動による肝炎肝癌自然発症ラット (LEC ラット) の肝蛋白質の解析 | 大阪大・医・第 2 内科
同上・生化学 | ○永瀬 寿彦 ……………(282)
谷口 直之 |

* Poster 説明: PNo. の付いた演題は, Poster 会場において会期中を通じて Poster 形式による発表を行う一般演題ですが, この時間帯で, 各演者が短時間 (5 分間) に, その研究概要, あるいは研究成果の見どころ, 希望する討論のポイント等 Poster 発表の内容を自由な形式で紹介いたします。(討論 2 分)

P 11. キャピラリー電気泳動法による消化
ペプチド及び合成 DNA の分析

日本分光工業・技術研究所
慈恵医大・医科研・生化学

○黒須 泰行 ……………(283)
栗岡 晋

[展示会出品説明]**

第 2 日 [11 月 9 日(金)] 讃岐の間

(11 : 30~12 : 00)

司 会 大橋 望彦

- D 1. ダコ・ジャパン(株)
- D 2. 和光純薬工業(株)
- D 3. チバ・コーニング・ダイアグノスティックス(株)
- D 4. 日本商事(株)
- D 5. (株)ヘレナ研究所
- D 6. (株)常 光
- D 7. フナコシ(株)

** 展示会出品説明：企業各社が今回の展示会に出品されている各種装置、試薬、器具等に関して、特徴、それら性能等セールス・ポイントを約 3 分間のスポット・アナウンスとして紹介し、1~2 分間質疑応答をいたします。展示会を日進月歩の科学技術を反映した新製品を含め、実験、研究に活用しうる製品の、最近のニュース・ソースとして役立ててください。